

1. 地域経済と課題

- (1) 中東危機の影響で、地元企業が原油由来の製品の品薄、価格高騰に悩まされている。商工会議所の会員企業で塗料用シンナーが 1 年前 3500 円/18L が今は 8000 円/18L に、ゴム手袋、テープ類が入手困難に。発泡スチロールが 4 割高。(4 月 15 日時点) どこかで目詰まりが生じている。
- (2) トランプ関税から 1 年余。米NY連邦準備銀行の調査結果によると、トランプ関税の 9 割が米国側負担。米国議会予算局 (CBO) では物価上昇の 3 割が企業負担、7 割が消費者負担と推計。関税は外国からの製品を輸入する企業が、自国の政府に支払うものだから当然と言える結果か。結局、トランプ関税は違法とされ、4 月 20 日から還付手続きが始まる。総額 26 兆円、33 万社が対象。
- (3) 唐津駅の窓口の営業時間が大幅に短縮され、7:30~10:00&16:00~18:30 となった。従来は 7:30~19:00 であった。ただし、カーテンの内側には職員はいる。観光唐津の玄関口としてはイメージが悪い、何とかできないかと思う。
- (4) 早稲田中高の 4 月 7 日の入学式の関連 3 題。①学校近くの民泊の経営者「子どもが心配なのか、長期滞在している親がいて稼働率がいい」、②カフェの経営者「入学式の日には 3 回転しました」、③学校の近くにはアパートメントホテル「ナインステイツホテル唐津城」が建設中。
- (5) JCC の活動が再び軌道に乗り始めている。佐賀新聞 3 月 8 日付には「コスメギフトプロジェクト」が一面に、東洋経済 2/21-28 には「佐賀県が描く、コスメティック産業の未来図」が特集。「THREE オリジナル佐賀県唐津産ローズマリー精油」の商品発表会での海外産との比較では違いは明白で上品な香りが招待客を魅了した。耕作放棄地のローズマリーを活用している。JCC の目指す典型的なビジネスモデルが結実した。

2. 経営支援から見える地域経済と課題

- (1) 令和 7 年度第 4 四半期(令和 8 年 1~3 月)は、巡回訪問 232 件・窓口対応 571 件の経営支援を行った。

3. LOBO 調査(早期景気観測)& 中小企業景況調査**(1) LOBO 調査【令和 8 年 4 月調査】**

業況 DI は、中東情勢を受けた物価高・調達困難化で悪化。先行きは、不透明感強まり厳しい見方。

- ・全産業合計の業況 DI は、▲21.9 (前月比▲1.9 ポイント)

全国：卸売業では、設備投資が堅調に推移する中、気温上昇に伴い春物衣料の引き合いが増加し、改善した。

一方、建設業、製造業、小売業では、中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー・仕入価格の上昇や調達困難化の影響が見られ、悪化した。サービス業もその影響を受けたが、行楽需要の拡大等により飲食店を中心に客数が増加し、ほぼ横ばいとなった。

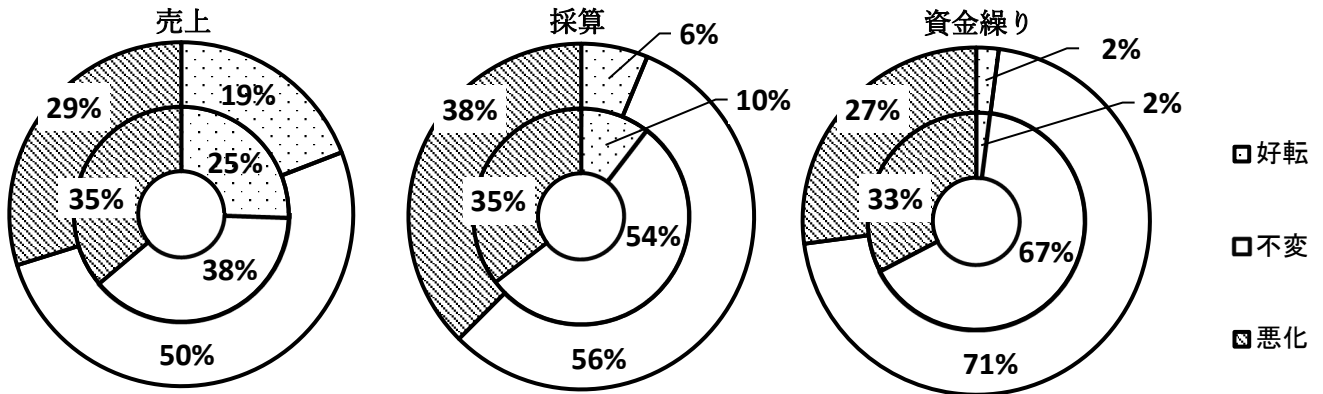
国際情勢の不安定化による利益率の低下やサプライチェーンの混乱による影響は大きく、中小企業の景況感は一段と厳しさを増している。

九州：業況 DI は悪化。卸売業では、客数が伸び悩んだ飲食店からの引き合いが減少し、飲食料品関係などで売上・採算が悪化した。建設業では、資材価格の高騰に加え、人手不足が深刻な課題となり、売上・採算が悪化した。リフォーム工事業者からは、断熱材や建具材の値上げ幅がこれまでにないほど大幅に増加し、価格を反映した見積を作成しているが、取引先から見直し依頼が来るなど手間も増えている、という声が聞かれた。

(2) 中小企業景況調査【令和8(2026)年1月～3月調査】

円グラフの外側：前年同期（2025年1～6月）と比べた今期（2026年1～3月）の状況

内側：前々年同期（2024年1～3月）と比べた前年同期（2025年1～3月）の状況

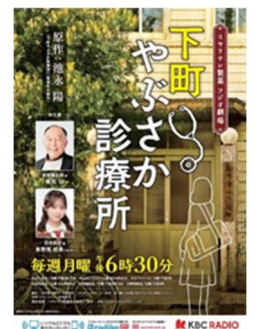


直面している経営上の問題点（各業種の最も多かった問題点）

製造業：原材料価格の上昇 小売業：需要の停滞 建設業：従業員の確保難
卸売業：仕入単価の上昇 サービス業：店舗の狭隘・老朽化

4. 唐津の街のトピックス

- 「佐賀を連れてくる日」が5月30日（土）に東京恵比寿のホームクルスで開催される。ドレスコードがお洒落。佐賀に行ったことのない人を連れてくること、とある。ドレスコードを守った人には各々500円引き。経営者の澤田さんは唐津在住歴3年余の佐賀&唐津ファン、彼と連携しない手はない。
- 「Gallery 赤い道 乗田貞勝の世界」が唐津神社近くにオープンした。当面は土曜、日曜、祝日の10時～16時の開館である。庭も整備され、絵の鑑賞のあとコーヒーを飲みながらゆっくりとした時間を過ごすのに最適である。
- 福岡市御供所町の「米八」は唐津のミシュラン二つ星「鮎処つく田」の店主・松尾雄二さんが監修する鮎と日本料理のコース。天然魚は唐津「大山鮮魚」、牛肉は唐津「宮崎牧場」の佐賀牛A5メス、水は唐津七山の水を使用する。器は唐津焼（UMAGA2月23日より）。ガストロノミーツーリズムのヒントになる。
- 「玄界灘風景街道」が取り組んでいる「虹の松原再生・保全活動」が国土交通省の年間優秀活動賞を受賞した。受賞者代表は藤田和歌子さん（KANNE 理事長）。商工会議所の会員企業も活動に多く参加している。これを機にいつそう市民の協力を期待したい。
- 日経新聞「the STYLE/Art」（3/8, 15, 22）で計6頁に亘って、唐津出身の建築家・村野藤吾の特集をしている。宇部市渡辺翁記念会館、日生劇場、千代田生命本社ビル、都ホテル佳水園、箱根プリンスホテルなど。唐津の原風景が反映しているとして「独自の思想が生まれた根底に、…。虹の松原が…。唐津湾沿いに松原が弧を描く美しい風景だ」と紹介されている。
- ラジオドラマ「下町やぶさか診療所」のポスターに中町CASAが起用された。築80年の歴史を持つ建物の佇まい雰囲気が作品の世界観と重なったことからの採用であろう。唐津のPRに役立っている。
- 三浦春馬 Birthday 花火 2026in 唐津が4月5日西の浜で開催された。全国で3回目である。周知はなかったが多くの人が集まっていた。インターネットで中継されたほか、アーカイブでも視聴出来た。
- Vol. 19の続編。唐津出身の永井啓二さんのコレクションの継承団体が、コレクションの保管・整理のためのクラウドファンディングを始める（西日本新聞 2026. 4. 17）。協力しましょう。



唐津商工会議所では、『KCCI 地域経済四季報Eクォーターリー』を発行します。市内の商工業、街づくりについての情報をお待ちしています。唐津商工会議所 TEL：72-5141 FAX：72-5146 Email：kcci@karatsu.or.jp